

中学公民	個人の尊重と日本国憲法③	年組番	1問 5点
人権と共生社会② これからの人権保障		名前	／100

①	さんせいけん 参政権	国民が（ 政治 ）に参加する権利
②	せんきょけん 選挙権	満（ 18 ）歳以上の全ての国民に認められた、 国や都道府県、市町村などの代表者を選ぶ権利
③	ひせんきょけん 被選挙権	選挙に（ 立候補 ）する権利
④	せいがんけん 請願権	国などに（ 要望 ）をする権利
⑤	さいばん うけ けんり 裁判を受ける権利	誰もが（ 裁判所 ）による裁判を受けられる権利
⑥	こくぱいしやうせいきゅうけん 国家賠償請求権	国や地方の（ 公務員 ）の不法行為で受けた損害に対して、 （ 賠償 ）を求める権利
⑦	けいじほしやうせいきゅうけん 刑事補償請求権	裁判の（ 無罪 ）判決に対し、（ 国 ）に保障を求める権利
⑧	こうきやう ふくし 公共の福祉	（ 社会 ）全体の（ 利益 ）を意味する、人権の限界や制限
⑨	こくみん ぎ む 国民の義務	日本国憲法が定める、「子どもに（ 普通教育 ）を受けさせる 義務」・「（ 勤労 ）の義務」・「（ 納税 ）の義務」の三つ
⑩	かんきやうけん 環境権	住みやすい（ 環境 ）を求める権利
⑪	かんきやう 環境アセスメント	大規模な（ 開発 ）を行う場合に、 （ 事前 ）に環境への（ 影響 ）を調査すること
⑫	じ こ けつていけん 自己決定権	人間が、自分の生き方や生活の仕方について 自由に（ 決定 ）する権利
⑬	インフォームド・コンセント	自己決定権のひとつで、医師が患者に診療の目的や内容を 十分に（ 説明 ）し、患者の（ 同意 ）を得ること
⑭	し けんり 知る権利	国民が、国や地方の（ 情報 ）を手に入れる権利
⑮	じやうほうこうかいせいど 情報公開制度	国や地方が、人々の請求に応じて （ 情報 ）を（ 開示 ）する制度
⑯	プライバシーの権利	（ 私生活 ）に関する情報を（ 公開 ）されない権利
⑰	こじんじやうほう ぎ せい ど 個人情報保護制度	国や地方、民間の情報管理者に、 （ 個人情報 ）を厳重に管理することを義務付けた制度
⑱	せ かい じんけんせんげん 世界人権宣言	1948年に（ 国際連合 ）で採択された、 （ 人権 ）の尊重に関する宣言
⑲	こくさいじんけんきやく 国際人権規約	1966年に（ 国際連合 ）で採択された、 世界人権宣言に（ 法的拘束力 ）を持たせた条約
⑳	NGO(ひせいふそしき 非政府組織)	国際的な人権保障を実現するため、 （ 国境 ）をこえて活動する（ 非営利 ）の民間組織